



学年の様子など、ホームページもごらんください。 <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kurosuda/>



『子どもたち』が主役

校長 平岡 仁樹

先日行った運動会は、学校教育目標に掲げる「かがやく子ども」の姿をたくさん見ることのできる行事として終えることができました。これは、PTA 委員さんをはじめ、保護者の皆様のご協力のおかげであります。本当にありがとうございました。また、約1か月にわたる練習期間において、指導の声や児童の掛け声、放送の音楽等でご迷惑をおかけしました近隣の皆様には、教育活動の意義をご理解いただき誠にありがとうございました。

10月のある日のことです。「開会式」と「閉会式」の内容を考える委員会の児童が校長室をたずねてきました。相談内容は「1年生の選手宣誓の仕方」についてでした。

「校長先生に向かって宣誓をするのがいいと思うので、校長先生は台の上に。代表児童は台の下から宣誓するのはどうですか？」と6年生。

「どうして校長先生に宣誓するのがいいと思ったのですか。」と私は聞き返しました。

すると6年生からは「校長先生が学校で一番えらいからです。」という答えが返ってきました。

そこで、私からは次のようなお願いをしました。

「校長先生は先生たちの代表だけど、えらいとは思っていません。もし、『えらいのは誰か』と聞かれたら、『みなさん』だと答えます。学校に通っている『みなさん』、つまり『子どもたち』が学校生活の主役だからです。だから、選手宣誓も『子どもたち』が主役として活躍できるように考えてほしいです。」と。

このお願いに対して、委員会の子どもたちが校長室で考え、話し合い、出した結論は、

- ①宣誓の時は、担当する1年生の代表児童3人が主役となるべき。
- ②宣誓する相手は、会場にいるすべての人だから、台の上から宣誓するべき。

結局、校長の出番はなくなりましたが、『子どもたち』が主役になれる場面がまた一つ増えました。校長として本当にうれしい瞬間に立ち会えました。

『子どもたち』が主役になれるように、『子どもたち』が様々なアイデアを出し、『子どもたち』が進んで取り組んできた運動会。来年度もよりよい運動会となるように、アンケートにご協力いただき皆様の感想とご意見をお聞かせください。

【第74回全国学校給食研究協議会における文部科学大臣表彰を受賞しました。】

これまで本校で行ってきた給食指導や食にかかわる教育活動（黒トラなど）などが優れたものであると認められ、文部科学大臣表彰を受けました。これは、近隣の農家の方をはじめ、地域の皆様のご協力とご支援があつてのことです。心から感謝申し上げます。食にかかわる学習でも『子どもたち』が主役になる教育活動を今後も進めてまいります。